

いぶりの環境衛生

胆振の概況 2022

●上下水道

上水道等の普及率は98.3%に達していますが、下水道等の普及率は97.4%となっており、郡部において下水道の整備が上水道と比較して遅れていることから、生活環境の充実が引き続き求められています。

●ごみ処理の広域化

効率的なごみ処理を図るため、国、道及び市町村では、ごみ処理の広域化を進めています。当管内では、ごみ焼却施設から排出されるダイオキシン類の規制強化もあり、現在は3ブロック4施設で行われています。

●北海道PCB廃棄物処理事業

中間貯蔵・環境安全事業(株)(JESCO)が室蘭市で平成20年5月から変圧器・コンデンサー類、平成25年9月には安定器等汚染物の高濃度PCBの無害化処理を行っています。

◎上水道・下水道等普及率(上水道等：令和3年3月末現在、下水道等：令和3年3月末現在) (単位：%)

区分	室蘭市	苫小牧市	登別市	伊達市	豊浦町	壮瞥町	白老町	厚真町	洞爺湖町	安平町	むかわ町	胆振管内
上水道等	99.4	99.8	100.1	90.1	97.5	100.2	98.3	94.9	98.5	89.4	85.6	98.3
下水道等	99.4	100.0	97.3	92.2	86.7	91.3	93.7	83.7	95.4	86.6	80.1	97.4

・上水道等：北海道環境生活部調べ(令和2年度)(普及率＝「公営上水道、公営簡易水道、専用水道の現在給水人口」/行政区域内総人口)

・下水道等：北海道建設部調べ(令和2年度)(普及率＝(下水道処理人口+農業(漁業)集落排水処理人口+合併処理浄化槽人口)/行政人口)

◎ごみ処理の広域化の状況



ブロック名	施設名	設置場所	処理能力	処理対象市町村名
西胆振	メルトタワー21	室蘭市	105t/日×2炉	室蘭市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町
	クリンクルセンター	登別市	61.5t/日×2炉	登別市、白老町
東胆振	沼ノ端クリーンセンター	苫小牧市	105t/日×2炉	苫小牧市、厚真町、安平町
日高・胆振東部	平取町外2町衛生施設組合	平取町	20t/日×2炉	むかわ町、平取町、日高町

◎ごみ処理

区分	総人口 [人]	計画人口 [人]	年間総排出量 (A) [t]	年間総処理量 (B) [t]	自家処理量 [t]	処理実施率 B/A [%]
管内	383,168	383,168	162,806	148,561	0	91.25
市部	332,407	332,407	137,229	127,694	0	93.05
郡部	50,761	50,761	25,577	20,867	0	81.59

・一般廃棄物処理事業実態調査(令和2年度)による。

※ 年間総排出量＝収集ごみ量+直接搬入ごみ+集団回収量(自家処理量は含みません。)

年間総処理量＝中間処理量+直接最終処分量+直接資源化量

・全道の処理実施率は93.9%、全国の処理実施率は96.1%

◎北海道PCB廃棄物処理施設(事業実施場所：室蘭市仲町)

処理施設	当初施設(変圧器・コンデンサー)	増設施設(安定器等汚染物)
処理能力	PCB分解量 1.8トン/日	PCB汚染物等量 12.2トン/日
建設開始	平成18年2月	平成23年12月
処理開始	平成20年5月	平成25年9月
処理対象区域	北海道及び東北、北関東、甲信越、北陸の15県	同左(28年4月から東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県が対象地域に拡大)